

校友の広場

ST. PAUL'S ALUMNI

クラス同窓

昭和38年卒経済学科D組クラス会

1年ぶりのクラス会を開催。宴席の冒頭に昨年早世した河原哲夫君の冥福を祈って献杯。福岡から入江君、広島から国司君、大阪から古沢君が参加し、総勢16名となった。おしい中華料理に舌鼓を打ちながら、学生時代に戻って、よもや



「出席者」古沢 昇 濱中博次 入江 裕 伊勢幹男 石原喜代彦 板垣正明 国司健夫 唐沢秀治 笠井捷二 前田雅樹 盛岡道明 佐藤紀夫 武田尚一 渡辺 博 渡邊 隆 藤原博満 (藤原博満 記)

昭和36年卒経済学科1年B組クラス会

会場着と同時に10代の顔に返って話が弾み、最後は「来年も集まろう！」で全員一致の盛り上がり。今回欠席の諸氏も次回は是非ご出席の程を。



「幹事役」(同)

昭和32年卒文1Cクラス会

卒業50年の節目の年を迎え母校の会館にて22名の参加で開催、久しぶりの荒川君が大阪市より参加、相原君の4月に叙勲された事を祝して乾杯をして慣例の我がクラスのマリック岡部君の手に堪能、楽しい雰囲気、盛り上がりがありました。



「出席者」佐藤 梅村 水越 広藤 荒川 石浜 相原 大橋 色部 遠藤 岡部 間崎 瀬戸 長田 広瀬 日向 浅井 伊藤 宗田 平石 服山 (間崎忠義 記)

昭和27年入学文1B組(担任)細入教授クラス会

まさしく、55年前にタイムスリップのミニ体験をしたと思える、楽しい半日だった。ピカピカ(う)の大学1年生として、文1Bの70名が席を並べた通称「山小屋」の木造建て校舎は今も無い。でも、赤レンガの時計台の学舎とチャペルそして憩いの場の学食や藤棚等の「ハード」は昔のまま。ハードがあれば「ソフト」が欲しい。それは旧友の多くの顔と想い出話じゃないか！ということ、長年の懸案だった標記の会の開催となった次第。

住所が判ったのが約40名、『出席』の返事は、北海道からの2名を含む17名。その全員が

昭和32年卒文1Cクラス会

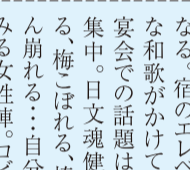
午後になって振り出した雨の中、先生、奥様にの再会を楽しみに帰路につきました。さすがは泉議をおつとめの平出くん、彼の「愛する故郷会津若松」の魅力に浸り、お世話になった2日間でした。



「出席者」(写真後方左から)内藤浩治 南保 武平 井克忠 関 栄司 小池久行 加藤智紀 大貫茂典 中腰の丸 相沢圭一 前方左から 伊藤洋一 松尾武之 奥村光史 菊池邦彦 山田真弘 寺島昭洋 (星野典子 記)

昭和40年卒日文科同期会

日文温泉めぐりも6回目となる。宿のエレベーターに風雅な和歌がかけてあった事から宴会での話題は花の散り際に集中。日文魂健在なり。桜散る、梅こぼれる、椿落ちる、ぼたん崩れる。自分にあてはめてみる女性陣。ロビーで尺八ライブを演奏した後はカラオケルームへ。ONコンで抱腹絶倒、「鈴懸の径」で青春に反唇。翌日は群馬在住のI君も一緒に名所巡りを。



「出席者」(前右から) 野口新谷 竹藪 渡部 安藤 溝口 後列右から 中林 平岡 池上、女屋 小林 (渡部 記)

昭和55年卒文学部キリスト教学科クラス会

関正勝先生、澄子奥様を囲んで泊クラス会に男性5名、女性11名が参加し、総勢18名が会津若松に集いました。宿泊は東山温泉「旅籠芦名」、囲炉裏を囲んでの郷土料理と美酒に大いに盛り上がりました。翌日はクラスメートの平出孝朗くんの案内で松平家御廟、飯盛山、白虎隊記念館を見学し、御薬園の散策とめずらしい葉膳昼食、お土産を買い、酒を飲み、盛り沢山でした。

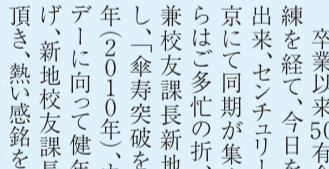
卒業30周年の「三七の会」からスタートした「三七の会」10年ごとは再会のチャンスが少ないとのこと、30・35・40・45年と5年ごとに会を開いてきました。



「出席者」(高嶋順司 記) 磯貝、岩井、大池、桜井、篠田、陣内 高嶋、高橋、武田、中野、中本、二宮 宮野、望月、山田晴、渡部

ゼンヤン立教50周年同期会

卒業以来50有余年幾多の試練を経て、今日を迎える事が出来、センチユリーハイアット東京にて同期が集まり、大学からはご多忙の折、総長室次長兼校友課長新地氏をお迎えし、「傘寿突破を祝い、卒業60年(2010年)、ホームカミングデーに向けて健年前進」を掲げ、新地校友課長から祝詞を頂き、熱い感銘を覚えた。同期野田聖公会司祭の下、今日在る友への祝福、亡き友に冥福と共に祈禱し、写真撮影後、同期ブ大竹一郎 学兄リードにより校歌を合唱、「青春」を証歌し、無事再会を約し、散会した。



「世話人」(世話人) 長沼弘 記

昭和29年卒業経営C組平成19年度クラス会

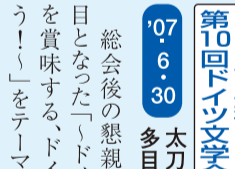
丸の内「精養軒茶房」(級友高橋三行君経営で今年度のクラス会を開催致しました。例年より少なめの16名の参加でしたが、久しぶりの出席の宮野光三郎君、自動車部の乾杯の発声で一同元氣良く盃を乾かし、会はスタートしました。松谷昭太郎君(4月21日没、三輪泰裕君(5月20日没)両君の冥福を祈りし、黙祷を捧げました。年輪を重ねるたびに悲しい訃報が知らされます。来年は77歳喜寿を迎えるに当たり、例年のクラス会を「祝いの旅行会」に切り替え、イベントとして大いに盛り上げることにしました。望月恭夫君(元神戸ホテルオークラ社長)、現役経営者の岩井良彦君が世話役を引き受けて頂いたので、盛



「出席者」(高嶋順司 記) 磯貝、岩井、大池、桜井、篠田、陣内 高嶋、高橋、武田、中野、中本、二宮 宮野、望月、山田晴、渡部

ドイツ文学科ドイツ文学専修第10回ドイツ文学会総会懇親会

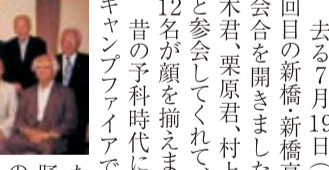
総会後の懇親会では、4回目となった「ドイツの食文化を賞味する、ドイツを感じよう！」をテーマとして、本場のハム、ソーセージ、パン、ケーキ、ビール、ワインなどを実際に味わいながら親睦を深めました。在学生はもとより、保証人や兼任講師、卒業生など総勢100名ほどの参加者でにぎわいました。来年は本会の設立10周年を記念して一層の盛り上がりが見込まれます。



「出席者」(高嶋順司 記) 磯貝、岩井、大池、桜井、篠田、陣内 高嶋、高橋、武田、中野、中本、二宮 宮野、望月、山田晴、渡部

セントポールズ19会

去る7月19日(木)、今年2回目の新橋新橋亭での恒例の会合を開きました。珍しく八木君、栗原君、村上君、前田君と参会してくれて、久しぶりに12名が顔を揃えました。昔の予科時代であった、夜のキャンプファイアで出席して、夜の渥美君が踊ったボレロの話などが出て大いに盛り上がりました。お互いの健康を祈念して散会しました。



「出席者」(大庭祺郎 記) 芦田 純 石原照直 太田喜朝 大庭祺郎 小川敏郎 沖 豊治 佐藤幸男 渋谷 脩 高田 武雄 谷 徹 富高真佐哉 中島常幸 永見高俊 西村博之 野村元幸 羽田良郎 藤田貞義 松井昭夫 宮澤弘二 横田照美 吉川豪勇 渡邊利夫 渡邊芳太郎

ビジネスデザイン立教会設立総会・懇親会開催

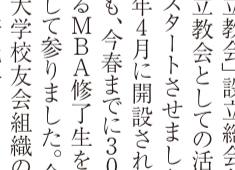
去る9月22日、ビジネスデザイン研究科修士生60余名が出席する中、「ビジネスデザイン立教会」設立総会が開催され、立教会としての活動を正式にスタートさせました。2002年4月に開設された同研究科も、今春までに300名を超える MBA 修士生を社会に輩出して参りました。今後は、立教大学校友会組織の一員として、同研究科引いては立教大学の発展に寄与すべく、積極的な活動を展開して参る所存です。



「出席者」(加藤聡 記)

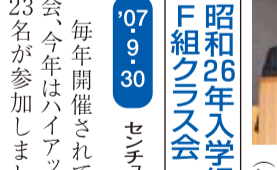
昭和26年入学経済学部F組クラス会

毎年開催されているクラス会、今年はハイアット・ホテルで23名が参加しました。この1



「出席者」(羽田 明浩 記) だいたい。

年(昭和26年)の逝去者、赤羽譲、鬼頭嘉久、城門正君の霊に黙祷を捧げました。仙石の石原君、名古屋の沖君が遠路出席、毎年大勢の参加があるのは、谷幹事の賜と全員が謝意を述べ、大いに語り合い友情を温めました。互いに健康に留意し、来年の再会を約し、校歌を斉唱し散会しました。



「出席者」(大庭祺郎 記) 芦田 純 石原照直 太田喜朝 大庭祺郎 小川敏郎 沖 豊治 佐藤幸男 渋谷 脩 高田 武雄 谷 徹 富高真佐哉 中島常幸 永見高俊 西村博之 野村元幸 羽田良郎 藤田貞義 松井昭夫 宮澤弘二 横田照美 吉川豪勇 渡邊利夫 渡邊芳太郎

立教大学立教生会(BBS) セントポールズ会館 芙蓉の間 大学院ビジネスデザイン研究科(BBS)には本学出身者が2年生(5期生)8名、1年生(6期生)20名の総勢28名が在籍しております。今回はその内14名が参加して懇親を深めることが出来ました。BBSは社会人向けのビジネススクールであり、本学出身者とはいえず、最年長の昭和47年卒から最年少の平成15年卒まで様々な方がおります。今回の集いではお互いの学部時代の話やBBSの授業の話や修士論文のテーマなどの情報交換が積極的に行なわれていました。そして年に数回は会合を開こうということになりました。BBS進路を考えたうえで、連絡先、5期生 羽田明浩 06vg02n@stuirikyone.jp



「出席者」(大庭祺郎 記) 芦田 純 石原照直 太田喜朝 大庭祺郎 小川敏郎 沖 豊治 佐藤幸男 渋谷 脩 高田 武雄 谷 徹 富高真佐哉 中島常幸 永見高俊 西村博之 野村元幸 羽田良郎 藤田貞義 松井昭夫 宮澤弘二 横田照美 吉川豪勇 渡邊利夫 渡邊芳太郎